

まちかど ニュース

NEWS

お菓子食べたいの!



お菓子が食べたくてウロウロしています。(北永井・チョコママ)

身近なニュース募集中
あなたの投稿待ってます!

美味しかったお店のメニューやきれいな景色、珍しい出来事など、身の回りのニュースを投稿しませんか。ご応募は秘書広報室窓口、郵送、メールフォームにて。



おたよりだより
広報みよしに寄せられた声をお届け!

FROM READERS

◆子どもと新しい図書館に行きたいです。(上富・Mさん)
◆子どもと夢を膨らませながら図書館特集を読みました。(藤久保・Sさん)

◆新しい図書館を通して、多くの人が本を好きになる町になるといいよね。ぼくも小さい頃から、町の図書館で本を読んでいたから本が大好きなんだ! 特に、さつまいも本がオススメさ!
◆家ではなかなか本を読まない子どもたちも図書館の人に本を読んでもらうと、真剣に話を聞いています。(藤久保・Yさん)

◆町図書館は毎月子どもから大人まで楽しめるイベントがたくさんあるのよね。だから、みんなも遊びにきてね!
◆百花繚乱さんのように国を越えて活躍している人がいる

◆【編集後記】復活50周年の竹間沢車人形紙面で紹介できなかったメンバーのみなさんも車人形を守り継ぐため、稽古や普及活動などためまぬ努力をしています。いつもありがとうごさいます。(長谷川・Yさん)

◆言語が分からなくてもダンスで国と国が繋がれる。三芳町のダンスチームが毎年活躍してくれて誇らしいわ。ぼくも百花繚乱のダンスをみていたら、踊りたくなったよ。
◆みらいくんのダンスが気になるわ...(笑)



カレー南蛮汁

野菜をたくさん使って優しい味に仕上げるカレー南蛮汁! うどんかそばをつけて、召し上がってください!



- 材料: 4人分
- サラダ油 (小さじ 1/2) 2g
 - 豚小間 60g
 - にんにく (チューブなら 2cm) 1.6g
 - たまねぎ (1/3 玉) 80g
 - にんじん (1/4 本) 40g
 - なると (1/4 本) 40g
 - 長ねぎ (1/2 本) 40g
 - きびざとう (小さじ 1/2 弱) 1.6g
 - しょうゆ (小さじ 4) 24g
 - 荒塩 (ひとつまみ) 0.9g
 - カレールウ (固形ルウだと 2 片) 40g
 - 片栗粉 (大さじ 1) 9g
 - カレー粉 (ひとつまみ) 0.4g
 - だし汁 (3 と 1/2 カップ強) 720g
 - 水 (4 カップ) 800g
 - かつおがし 8g
 - 出し昆布 (5cm x 4cm) 2g
- 毎週水曜日、役場 1 階ロビーで「みよしっ子野菜市」を開催中! 新鮮な三芳産野菜をぜひご賞味ください。

- だしをとる
- ①水に昆布を浸し、10 分くらい置く。②中火で加熱する。
 - ③沸騰したら火を弱めてかつおがしを入れ、ふたをしないで 10 分くらい煮出す。途中でアクをすくう。
 - ④火を止め、かつおがしが沈んだら、ザルやキッチンペーパーでこす。
- 作り方
- ①鍋にサラダ油をひき、豚肉・にんにくを炒め、1/2 量のカレールウをふる。
 - ②肉に火が通ったら、たまねぎ・にんじんを加えて炒める。
 - ③たまねぎが透き通ってきたら、少量の水を加え、アクをすくいとる。
 - ④だし汁を加え、なると・きびざとう・しょうゆ・荒塩・カレールウを加えて中火で煮る。
 - ⑤沸いたら一旦火を止め、水溶き片栗粉を回し入れる。全体をよくかき混ぜながら再度火をつける。
 - ⑥最後に水溶きカレー粉を加えて、完成!
- 町 HP では給食レシピをたくさん紹介中! 二次元コードからアクセス



日本手話で広げよう心の輪
新しい言語「手話」ははじめませんか?

今月覚えてほしい日本手話は「クリスマス」「年末」「カーテン」「チョコ」「ドラム」。トリニダード・トバゴについて話す 2 人の会話をぜひ動画でご覧ください!



YouTube <http://goo.gl/eEHkAv>



まちの掲示板

空手をはじめよう!

無料体験受付中!
日曜日 13:00 ~ 15:00 (月 3 回)
所 三芳総合体育館・中央公民館
3 歳からシニアの人まで (家族入会のご両親、祖父母は無料)
関 ☎ 080-3011-6212

話し方みふじスピークス

人前での話が苦手な人集合! きつとあなたも話し上手になれます。
第 2 土曜日 13:30 ~ 15:30
第 4 土曜日 19:30 ~ 21:30
所 鶴瀬西交流センター
料 700 円 / 月 (半期ごとに集金)
関 後藤 ☎ 049-259-8665

みよしデジカメクラブ写真展

12/1 (金) ~ 12/10 (日)
所 藤久保公民館ロビー
関 道川 ☎ 049-270-0698
※会員募集中。
※定例会は毎月第 2 火曜日です。

みずほ台吟詠会

小学生~大人まで年齢を問わずご参加いただけます。
毎週 (火曜クラス・木曜クラス・日曜クラス) 各 4 日 / 月
所 みずほ台コミュニティセンター
料 3,000 円 / 月
関 垣下 ☎ 090-7013-7671

俳苑

●投稿先・秘書広報室 藤久保二〇〇一 (二五八) 〇一九
※投稿は官製はがきで楷書で二句。漢字には全てルビをふり電話番号を明記。

やすやすと落つる眠りや夜半の秋 半沢久夫
睨まれて背高のつぼの案山子かな 志村美代子
秋ですよ季節教える栗の毬 林 保
お神輿の銀鈴の音響きけり 伊藤 博
朝露にその名の草が青濃くす 野尻光之
初時雨芭蕉を偲び独り旅 高橋 寛
大根の歯ざはりすがしはづみけり 石垣庸子
母の声明るく響く栗御飯 金谷武

落葉掃き見上げた枝に小鳥羽 高山和江
毎日が食欲の秋夫見つめ 西片和子
洞爺湖のほとりに赤きななかもと 都筑峰子
秋風にすいこまれるや蜂の子が 渡辺貴司
炊きたてにのせて頬張るやせ秋刀魚 新田規子
四季終えて四季待つ畑に初あらし 服部厚志
秋うらら膝に小犬を抱く至福 金谷秋子
今日二句明日の二句も秋深む 田中正三

歌壇

●投稿先・秘書広報室 藤久保二〇〇一 (二五八) 〇一九
メールアドレス・hiyo@town.satama-miyoshi.jp
※投稿は、はがきかメールで一首。漢字のルビ、電話番号を明記。

名も知らぬ踏みつけられし草の花やがていつかは栄え繁らん
爽涼や空果てしなく澄みわたり智恵子の空よほんとの空よ
紫蘇の香に埋もれて摘むや青紫蘇穂傍来て遊ぶ赤トンボかな
若き日に友と訪れし紅葉も今はテレビの画面にて眺む
骨密度若いと闊歩する膝には湿布目には老眼鏡
落ち弾む木の美手元を逸れにけりハミダの我と愛犬木の実降る
ポンポンと玉打ち合つてる若人に秋の陽ざしや風が優しく
自転車に乗るはわれのみ一人ゆく時雨て帰路の道を違へぬ
群れ咲ける荒川土手の彼岸花ライトに映へて妖婉なりし
あれこれと小物ぶらさげ娘たち白き手足を伸びやかに笑ふ

高橋 寛
石川 靖子
新田 規子
清水 美智子
池永 みどり
金谷 秋子
星 みゆき
町田 勝男
祖父江 桂子
鈴木 繁子